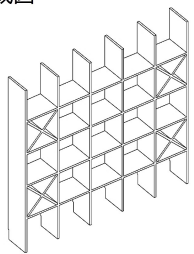


# 組み立て説明書

# CBS250 : Original Book Shelf

完成図



この度は、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
組み立てる前に必ず本紙をお読みいただき、大切に保管してください。  
移動または解体時には再度本紙を確認してください。

## ⚠️ 安全に組み立てていただくために

- ・組み立て前に付属部品が揃っているかを確認してください。
- ・組立/移動は必ず2名以上で行い、本製品や床材などを傷つけないように、注意しながら組み立て方法にそって作業をお願いします。
- ・脚立や踏み台などを使用する場合は、転倒や落下など起きないように十二分に気をつけて作業をお願いします。

製品仕様	
7×7	
7×5	
5×7	
5×5	●



立てて組む



床で組む

ともに通ごしてインシールド



Simple & Modern

- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥

## 部品一覧

	仕様	仕様	
		5×7	5×5
A	側板固定ネジ M6×35	16個	
B	平座金 M6	16個	
C	バネ座金 M6	16個	
D	転倒防止補助くさび	8個	6個
E	転倒防止金具	2個	
F	転倒防止金具固定用ネジ (壁固定用ネジは付属されていません)	2個	
G	六角レンチ 対辺4mm	1本	
H	横板	4枚	
I	側板L 側板R	左右で1枚ずつ	

	仕様	仕様	
		5×7	5×5
J	縦板 (中軌立)	6枚	4枚
K	筋かい板	8枚	
	固定用接着剤	1本	



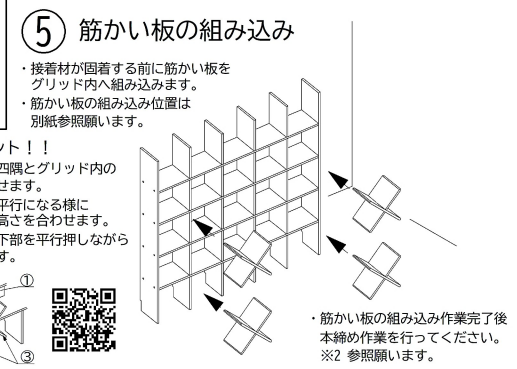
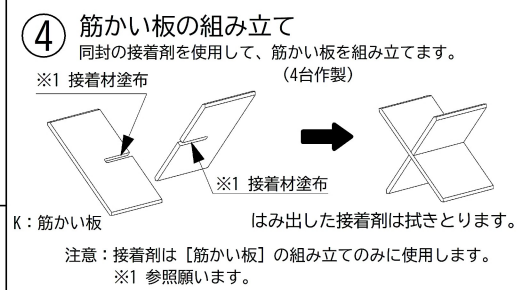
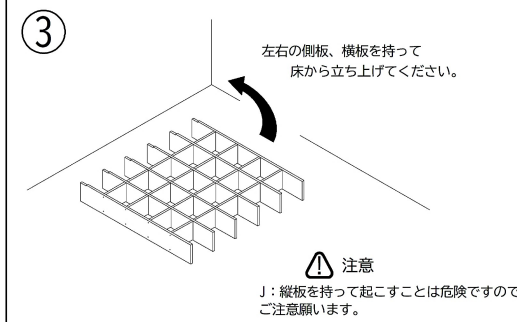
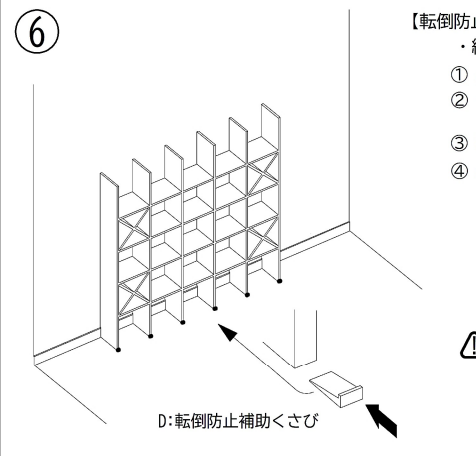
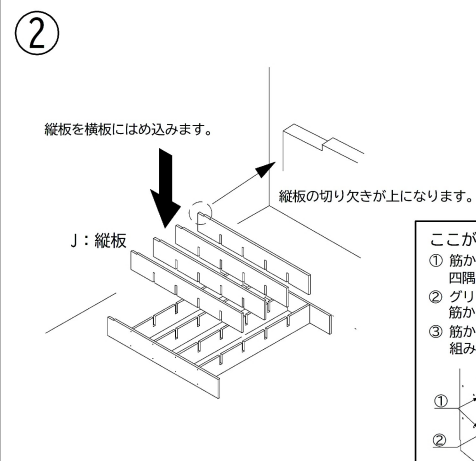
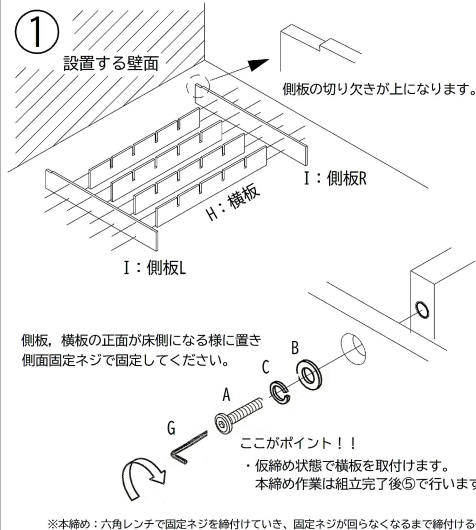
※2 筋かい板が挿入しにくい場合  
① 側板固定ネジを少し緩めて筋かい板を挿入してください。  
② 4ヶ所挿入後に再度、側板固定ネジの締め付けを行ってください。  
立てて組む場合も同様の手順で行います。

## ⚠️ 【安全上のご注意】

- ・本製品設置の際には【転倒防止補助くさび】又は【転倒防止金具】のどちらかを必ず使用してください。  
※通常使用時の前倒れを軽減するもので、地震発生時の被害防止を保證するものではありません。
- ・棚板にのぼったり、ぶらさがったりしないでください。  
※製品の破損や、けがの原因になります。
- ・定期的に固定ネジの緩みの確認をおこなってください。  
※緩んでいた場合は再度締め付けてください。

## 【家具のお手入れ方法】

- ・乾いたやわらかい布で拭き取ります。汚れがひどい部分は水で薄めた中性洗剤で汚れを拭き取り、その後水拭きをします。  
※強アルカリ洗剤、シンナー、ベンジン、除光液は使用禁止です。



## 【転倒防止補助くさび】について

- ・縦板の下に敷くだけで、重心が後ろに移り、転倒しにくくなります。
- ① 組立完了後のシェルフを設置位置に移動させます。
- ② シェルフを後ろに傾け、縦板の前側にくさびのように挟み込んで敷きます。(すべての縦板に挟みこんでください。)
- ③ 縦板上部が壁にびったり寄りかかった状態にしてください。
- ④ 最後にシェルフを手で揺らして、安定している事を確認してください。

## ⚠️ 使用上の注意

- ・壁が無い設置場所には使用できません。
- ・クッション性のある床 (絨毯など) では効果が薄れてしまいます。
- ・水平な場所で使用してください。
- ・書籍などの収納品の転倒、落下を防ぐものではありません。

**ア** たてて組み立てる場合は、必ず3名以上で作業を行ってください。

J: 縦板

ここがポイント!!

- 組立を始める前に、設置壁面に縦板を立て掛けて置くことをお勧めします。

**イ** 【横板を組み立てる順番】について  
バランスを保つ事が困難な作業のため、組み立て順番が大切です。

- 中段
- 上中段
- 最上段
- 下段

※ 組み立て時のポイント  
注意事項は下記を参照してください。

※1 設置壁面との距離を50cm程度確保して、組立作業を行ってください。

**イ - ① 中段**

踏み台、脚立などを使用しないで固定出来る位置で作業を始めます。

始めにA, B, Cをセットしておく作業はかかります。

G A C B

**イ - ② 上中段**

1段上の横板を固定します。

- 横板の保持が大変な場合は踏み台などを使用してください。

**イ - ③ 最上段**

残りの上段を固定します。  
踏み台などを使用してください。

**イ - ④ 下段**

- 仮締め状態で横板を取付けます。本締め作業は組立完了後⑤で行います。

**ウ**

- 縦板を入れます。組み込み完了後、別紙④→⑤→⑥の作業を行います。

【組み立て時のポイント】

肘を軽く曲げた状態で保持できる位置の数段で組み立てを始めてください。

- 上下/前後の位置調整が容易に出来る位置から始めます。

**【脚立を使用するときの注意事項】**

図の様な使い方は、バランスを崩して予期せぬ転倒や転落の恐れがありますので禁止です。

- 天板に座る
- 天板にまたがる
- 脚立から身を乗り出す
- バランスを崩すような物を持って昇り降り
- 脚立を背にして昇り降り
- 天板に乗る

仮締め状態で横板を取付けます。

脚立を利用する場合の注意点

- 天板から2段目まで
- 前支柱は横板の下面になるように設置
- 線の内側に設置
- 天板や踏ざんに体の一部をあてて安定させます。
- 横板に対して直角に設置
- 90°

**【筋かい板】の組み込み位置について**

☆ 筋かい板の取付位置は下図の様にマス目の四隅に組み込んでください。

- 同じ高さのマス目の両隅に取付けます。(図:A)
- オプション加工で横板をカットされた場合は、左右の側板に横板が固定されているマス目を取付けます。(図:B)

側板 図:A 側板 側板 図:B 側板

**【転倒防止金具】の取付について**

- 本製品には前倒れや揺れを軽減するために、転倒防止補助くさびを設置する仕様になっておりますが見栄えを気にされる方や、耐震性を気にされる方は付属の転倒防止金具の取付をお勧めいたします。

☆ 金具を取付ける前に確認していただくこと ☆

- 壁に穴があきません。
- 金具の取付作業はお客様ご自身で行うか、取付が出来る専門業者に依頼してください。
- 金具を取付けるネジは本体に取付ける側のみ同封されています。(F:転倒防止金具固定ネジ) ※壁側に取付けるネジの種類は下記表を参考にしてください。
- らくらく配送おまかせパックには転倒防止金具の取付作業は含まれておりません。

☆ 金具を取付ける位置 ☆

- 転倒防止補助くさびをご使用される場合は、側板に取付けてください。
- 本体側の取付位置は、最上段の横板、又は左右の側板上部に取付可能ですが、壁の下地の状況を確認して、適切な位置に取付けてください。

壁側取付穴寸法 (mm)

芯材の種類	木材	軽量鉄骨	RC壁	合板 (厚み9mm以上)	※石膏ボード
ネジの種類	木ネジ (トラス頭)	軽天ビス (トラス頭)	コンクリートビス (トラス頭)	木ネジ (トラス頭)	ボードファスナー (トラス頭ネジ)

※取付け可能な位置に芯材が無いなど、やむを得ない場合は石膏ボードのみの取付になります。